

# HPVワクチン副反応 私が受けた被害

---

梅本美有

# 自己紹介

---

## 梅本 美有 (26)

福岡県 北九州市 出身。

小学校低学年頃までは気管支が弱かったが、それ以降は健康体で病院とはほぼ無縁の生活を送る。

生徒会・美術部所属。

2012.10 ガーダシル1回目 (中学3年)

2012.12 ガーダシル2回目 (中学3年)

2013. 5 ガーダシル3回目 (高校1年)



# 接種のきっかけ

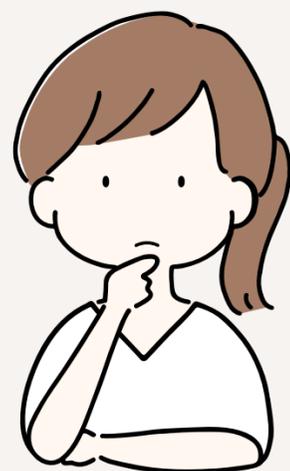
---

## 〈パンフレット〉

- 学校で配布
- 子宮頸がんを予防できる
- 副反応は軽いもの

## 〈病院〉

- 詳しい説明なし
- ガーダシル or サーバリックス
- 副反応は大したことはない



子宮頸がんってなにが原因？  
ガンがワクチンで防げるの？

# 現れた症状

---

3回目の3日後 左足の付け根に激痛 → 足全体に広がる  
(学校送迎・体育見学)  
3ヶ月ほど続く…

それから1年のうちに、皮膚湿疹・失神寸前の  
生理痛・動悸など様々な症状が現れ始める

# 現れた症状

---

高校2年生夏

ほぼ毎日のように吐き気。倦怠感を感じる事が多く、家に帰っても制服のまま寝込むことも毎日鼻血が出るように

高校2年生冬

だんだんと朝起きられなくなる  
身体中の血液が鉛になったかのような倦怠感  
ふらつき、激しい頭痛・吐き気により登校が困難に

医療機関を受診するも... 「気のせいでしょう」「吐き気は便秘のせい」  
「学校で何かいやなことでもあった？」

おかしくなっていく身体

不穩 恐怖 症状

自分の身体に何が起っているのか…？

これからどうなってしまおうんだろう？

# 学校での対応

---

学校に保健室登校やレポート提出で単位取得できないか相談

しかし...「授業があっている教室にいないと単位はあげられない」  
「進級はできても今の体調では卒業できないでしょ」

普通に生活をしていたのになぜ自分が？

部活も楽しいし、友達との学校生活も充実していた  
それなのになぜ自分が退学しないといけないのか…



高校3年生4月

県立高校から私立の単位制高校に転学

# 気づき

---

それまでは原因がまったくわからなかったが  
母に同じような症状を抱える女の子たちがいる  
みんな子宮頸がんワクチンを打ったあとになった



！点と点が繋がった！

自分もワクチン接種後から身体がおかしくなり始めて  
彼女たちと同じような症状が出ている！

**ショックよりも安堵感**

# 現れた症状

---

## 高校3年生

厚生労働省に電話をして、紹介された県外の協力医療機関に検査入院  
様々な精密検査をしたが、異常は見つからず  
鎮痛効果のある向精神薬を含め、痛み止めを  
様々試すが効果はなし⇒**治療法がない**

## 卒業後

大学入試をするための体力がないため、浪人することを決意  
昔からの夢であった保育士の道を諦める…  
硬膜外酸素注入療法後、眩しさが軽減。

# 裁判へ

---

国も被害者を「心身の反応」として実質放置



**このままでは、身体がもとに戻らないまま  
見殺しにされてしまう**

2016年 原告として国・製薬企業2社を提訴

今までのように健康な体に戻って普通の暮らしがしたい

# 現れた症状

---

大学1~4年

1~2年生の間は、ほぼ車椅子での通学  
休みがちなので出席日数がギリギリ  
4回、鹿児島大学病院に入院し、  
ステロイドパルス・免疫吸着療法を行う

自由診療

ビタミンC点滴、針灸・Bスポット療法など  
様々な治療を試すが、劇的な改善はないまま

# 現れた症状

---

- 2021年4月～  
(就職1年目) 市役所の障がい者枠を合格し、働き始める  
しかし、勤務中も身体の痛みや激しい倦怠感  
に襲われるため早退・欠勤を繰り返す
- 11月 わずか半年後に体調の悪化により休職
- 2022年1月 鹿児島大学病院に入院 (4回目の免疫吸着療法)  
→一時的に改善

# 現れた症状

---

2022年4月～  
(就職2年目)

半年間の休職を経て、職場復帰  
身体の痛みがとても激しく寝込んだり  
一週間のうち2～3日程度しか出勤でき  
ないときも

2022年12月

体調がどんどん悪化し、仕事をするこ  
とに限界を感じ、退職

**楽しく、やりがいもあった。辞めたくなかった。**

# 痛み

## 痛くない身体を思い出せない

様々な種類の激しい痛み

(ズキズキ・ピキッ・ピリピリ・ドクンツ…)

頭痛・関節痛・腹痛・生理痛 あらゆる場所の痛み

## 薬が全く効かない

カロナル・リリカ・トリプタノール…

向精神薬含む痛み止めを数十種類試す→効果なし

## 急に痛みが酷くなる

痛みが落ち着いていても、10分後、2時間後

いきなり痛みが酷くなり動けないことも

痛みが常に"ある"ことに慣れてしまうほど

## 2016年（18歳）

お腹～腰 あり得ないほどの痛みで吐く

「死にそう」と仕事中の母に連絡し救急車を手配してもらい救急搬送

CTなど検査するも異常ナシ

HPVワクチンの副反応で…と伝えると点滴が終わったら帰ってくださいと言われる。酷い痛みは二週間以上続いた。

## 2021年3月（23歳）

就職も決まり、春休みのうちにいろいろやろう！

首の痛みで一か月寝たきり状態に。

視線を左右に動かすだけでも激痛が走る、横になっても激痛が続く

卒業式にはどうしても行きたかったので、車いすでなんとか連れて行ってもらう。

式には出れず→友達と挨拶をして先生方に感謝を伝えられた

## 2024年5月（26歳）

就寝前、脳をかき回されるような頭痛が発生

（いつもなら1時間で治まるはず…）

痛みが酷くなり、吐き気も出てきたので救急搬送される

CT検査を受けるも異常はなし

痛み止めの点滴で少し痛みが治まってくる

この後から、再び光過敏が酷くなりはじめ、サングラスを常用。

耐えがたい痛みが続くとき...

**このままこの痛みが続くなら  
誰か殺してくれないだろうか**

# 倦怠感

## いきなり

朝起きられなくなる

何倍もの重力がかかっているかのような倦怠感

## 1日に何度も

急に倦怠感に襲われ、動けなくなることも

とても疲れやすい、高齢者のような体力

# 粘膜異常

湿疹（手・背中・臀部・顔）

蕁麻疹

大量の鼻血

口内炎





# 私に現れた症状（20種類以上）

---

頭痛・腹痛・眼痛・全身の激しい痛み・吐き気  
倦怠感・睡眠障害(過眠)・眩暈・ふらつき・震え  
頻尿・筋力低下・湿疹・痙攣・起立性調節障害  
動悸・光過敏・匂い過敏・口内炎・脱力・集中力  
低下・息苦しさ・大量の鼻血・激しい生理痛  
便秘下痢の繰り返し・言葉がすぐに出ない

# 世間

---

医療機関 ▶ 詐病・心因的

ジャーナリスト ▶ ミュンヒハウゼン症候群・集団ヒステリー

ほかにも反ワクチン・陰謀論者など沢山の誹謗中傷

しかし...

**それ以上にたくさんの方の支援者と出会えた**

命こそ奪われてはいない  
けれど、人生を奪われた

---

どこにでもいる中学生だったわたし  
ガンが予防できると信じて、国が勧めるワクチンを接種した



たくさんの症状、耐えがたい痛み  
学校へ行けない・働けない身体  
医療・国・社会への不信感  
孤立・絶望

## これ以上同じ苦しみを誰かに与えないで

---

積極的接種勧奨が再開となり、新たな被害者が増えている。  
10年前自分たちが味わった地獄を繰り返してほしくない。

いま、この副反応被害を知らない人があまりにも多い。  
接種する人・保護者・そして医者でさえこのワクチンに関する  
問題を知らず、世間が無関心である。  
私は、責任ある大人として、二度と子供たちに自分たちと  
同じ苦しみを味わせてはいけないと強く思う。